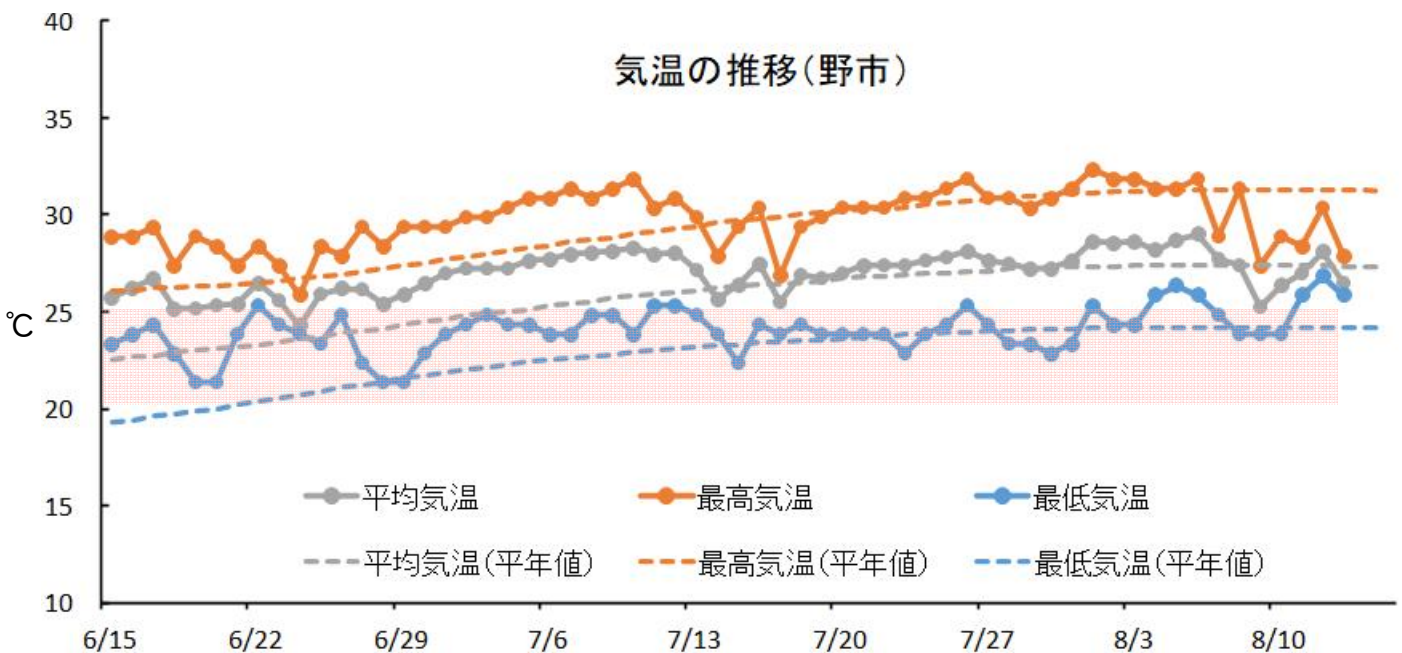
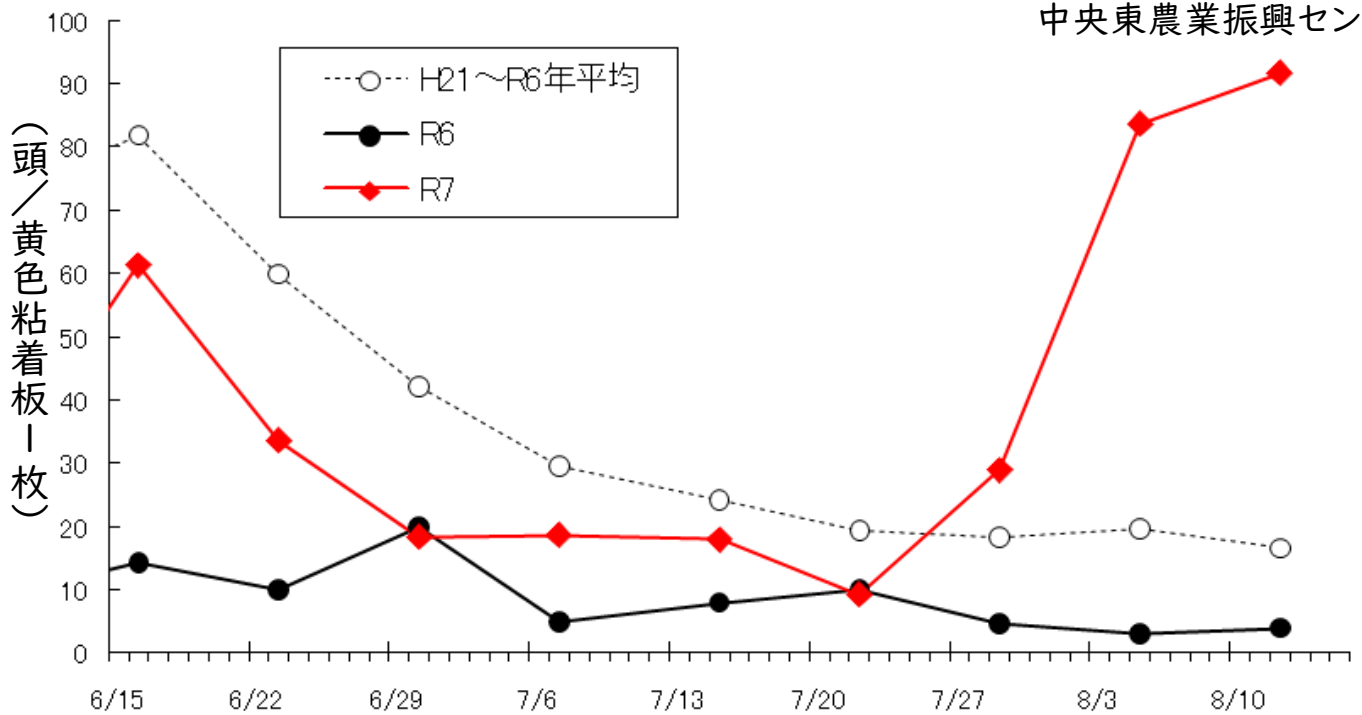


# 【香美市・香南市】アザミウマ類の野外発生状況

R7年8月12日調査  
中央東農業振興センター



設置場所について:夜須地区、野市地区、土佐山田地区のニラほ場付近(各地区1地点)  
※なお、調査結果は黄色粘着板1枚あたりのアザミウマ類捕殺数(3地区の平均値)となっています

- ✓ アザミウマ類は種によって差はありますが、成虫の生存期間は50日前後で、「1サイクル(卵期～成虫期)」は10～20日程度です
- ✓ 平均気温が20～25℃の条件下では、爆発的に増殖することがあります

アザミウマ類捕殺数(3地区の平均値)は前回からさらに増加し、同時期の過去の調査結果と比べても多く捕殺されています。露地ニラを中心にアザミウマ類の被害葉がみられていますので、ほ場をよく観察し、ローテーション散布など適切な防除を実施しましょう。

ハウス栽培では株養成期に入っていると思いますので、ハウス内の高温対策及び排水対策も心がけましょう。